

9月定例会

平成20年第6回定例議会は9月16日から18日までの3日間の会期をもって開会され、町長からの行政報告、9人の議員による一般質問、条例改正や各会計補正予算などの審議を経て、当初の予定どおり18日に閉会しました。

会期・日程のあらまし

16日 会期を3日間と決定した後、国保病院の旭川医科大学からの眼科医師の派遣、美幌町土地開発公社の解散に伴う清算終了など、6件について行政報告を受けました。

次いで一般質問に入り、松浦、杉原、横関、古館の4議員が登壇。高齢者福祉、移住・定住促進、緑の苑栄養ケア問題、行財政改革などについて、活発な論議を展開しました。

17日 前日に続き、橋本、坂田、平野、大江、吉住の5議員が登壇。有害鳥獣対策、眼科医師退職に伴う対応、緑の苑栄養ケア問題、福祉灯油助成制度などについて、町長の政治姿勢を質しました。

18日 開会后、北海道後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を執行。その後、北海道市町村備荒資金組合規約の変更、町営住宅管理条例の一部改正、一般会計補正予算などの議案審議に入り、いずれも原案どおり可決しました。

また、平成19年度各会計決算認定については、一般会計等及び企業会計決算審査特別委員会を設置・付託し、閉会中の継続審査となりました。

次いで、介護従事者の人材確保と待遇改善の施策を求める意見書など、6件の意見書を可決。例月出納検査など4件の報告を受け、当初の予定どおり会期3日間で閉会しました。

こんなことを決めました

一般会計補正予算

歳入歳出ともに5791万6千円を追加

商店街の活性化を目的に、協同組合びほろハートすたんぷ会が10月1日から開始するポイントカードシステム事業について、導入費及び広告料等に要する経費の4分の1を町が助成するため、575万3千円を増額補正するなど、歳入歳出それぞれ5791万6千円を追加するもの。

◆ポイントカードシステム事業とは

町内の加盟店116店舗で利用できるポイントカード「スマッピーカード」のこと。買い物に伴い発生するポイントが、消費者だけでなく地域のためにも使われるのが特徴。買い物100円ごとに1.1ポイントが還元され、消費者は1ポイント1円で好きな時に使用できる。残る0.1ポイントは、少子高齢化やまちづくり事業などに活用される仕組み。消費者と地域に役立つカードとして、今後の利用促進が期待される。

町長の行政報告(要旨)

◆ご寄附・ご寄贈

6月30日、国際ソロプチミスト美幌(住友恵子会長)様より、6月末日の組織解散にあたり、最後の寄贈活動として、救急救命のために自動体外式除細道器(AED)3セットを。町民会館、図書館、マナビティーセンターに配備することで、利用者の突如の心肺停止時における救命率向上に活用したい。

◆職員9月1日付異動

教育長の任期満了に伴う職員の配置替えにより、3名の発令を行った。

8月7日、東4条南3丁目在住の山本京子様、山本信子様より、故山本恵美子様が生前お世話になったお礼として障害福祉に役立ててと100万円を。ご厚志をお受けし、ご趣旨に沿って活用したい。





ポイントカードシステム導入

一般・特別会計補

歳出追加の主なもの。
○住民税金特別徴収基幹電算システム改修費等
1794万6千円

○障害者自立支援給付費等
過年度返還金
595万8千円

○森林バイオマス吸収量
活用推進協議会負担金
350万円

○美幌高等学校吹奏楽部
全国大会出場補助金
100万円

○あさひ体育センター修繕料
195万円

…質疑の中から…

○質疑の内容を説明願いたい。
○昨年12月、2基ある暖房

用ボイラーの内、1基が異常加熱状態になった。修繕が不可能なことから、今冬を前に更新したい。

○質疑の内容を説明願いたい。
○昨年12月、2基ある暖房用ボイラーの内、1基が異常加熱状態になった。修繕が不可能なことから、今冬を前に更新したい。
○質疑の内容を説明願いたい。
○昨年12月、2基ある暖房用ボイラーの内、1基が異常加熱状態になった。修繕が不可能なことから、今冬を前に更新したい。
○質疑の内容を説明願いたい。
○昨年12月、2基ある暖房用ボイラーの内、1基が異常加熱状態になった。修繕が不可能なことから、今冬を前に更新したい。

特別会計補正予算

歳出追加の主なもの。

○国民健康保険会計は過年度療養給付費等返還金として
2726万1千円

○後期高齢者医療会計は制度啓蒙普及事業として
38万7千円

○介護保険会計は過年度介護給付費等返還金として
1076万9千円

○公共下水道会計は終末処理場設備修繕等として
1440万円

補正額と補正後の予算額

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	5,791万6千円	94億9,301万4千円
特別会計		
国民健康保険	2,756万2千円	29億8,450万6千円
後期高齢者医療	53万8千円	2億3,164万2千円
介護保険	1,076万9千円	12億1,752万7千円
公共下水道	1,657万円	15億4,668万2千円

19年度各会計決算認定は

特別委員会を設置し付託

9月定例会では、19年度一般会計外6特別会計(国保・老保・介保・介サ・下水道・個別排)及び水道・病院事業会計を認定し、それぞれ次のとおり付託し、閉会中審査委員会をそれぞれ設置し、委員長を選任しました。

◆一般会計等
委員長 昇浩子 幸子男
副委員長 和美博 代道
委員 大松田 本江
委員 大坂吉 岡大

◆企業会計
委員長 長橋 吉原 木葉
副委員長 横橋 古杉 佐柏
委員 望博 繁重 枝久
委員 吉本 館原 木葉
委員 応之 夫美 子子

◆国保病院の旭川医科大学からの眼科医師の派遣

平成12年4月から勤務している大西医師が、一身上の都合により9月末日をもって退職することになった。
国保病院の眼科には町内外から多くの患者が診療に訪れており、本町をはじめ地域の医療にとっても必要な診療科目であることから慰留に努める一方、大西医師が所属する旭川医科大学に対して常勤医師及び出張医師の派遣を要請しているが、現時点において派遣できる環境にはないとの見解であり、眼科診療は一時休診せざるを得ない状況にある。今後、一日も早く再開できるように、旭川医科大学及び道内医育大学などに対して、継続的な常勤医師の派遣を要望して参りたい。

(10・12ページに関連記事を掲載)

◆美幌町土地開発公社の解散に伴う清算終了

3月31日付で解散認可申請を行い、4月17日の認可、同月30日の解散登記完了を経て、5月16日には解散届出書を北海道へ提出した。
その後、公社の清算業務を進め、設立時に町から基本財産として現物出資を受けた日並の町有林(27万1483平方メートル)についても、町に帰属するための所有権移転登記を7月28日に完了している。
このことにより、清算業務に関わる清算終了会議を7月31日に開催。残余財産の現金2272万4219円全額を町に引き継ぐとともに、8月7日には北海道へ清算終了届出書を提出することで全ての清算業務を終了したものである。

こんなことを決めました



条例改正

町営住宅管理条例の一部改正

旭町営住宅5号棟及び6号棟の駐車場整備が完了したことから、使用料(1区画月額千円)を徴収するため、旭団地駐車場の所在地及び区画数を改正しようとするもの。10月1日施行。

認可地縁団体印鑑条例の一部改正

根拠法令の改正に伴い、印鑑登録を受けることのできる者の資格について所要の改正を行うもの。12月1日施行。

議会議員の報酬等に関する条例の一部改正

非常勤職員の報酬等に関する条例の一部改正

地方自治法の改正に伴い、議員の報酬の支給方法等が他の行政委員会の委員等の報酬の支給方法等と異なっていることを明確にするため、それぞれ所要の改正を行うもの。

議会会議規則の改正

関連条文を整理するもの。

網走支庁管内町村 交通災害共済組合の解散

住民福祉の向上に寄与することを目的に、昭和44年1月に管内すべての町村で設立した交通災害共済組合が、当初の目的を果たしたことから、管内町村会臨時総会の議決に基づいて、平成22年3月31日をもって解散しようとするもの。

解散に伴う財産処分

平成22年3月31日で解散する網走支庁管内町村交通災害共済組合の財産を、構成16町村に帰属させるもの。美幌町への剰余金配分額は1300万円程度となる見込み。

北海道市町村備荒資金組 規約の変更

財政再生団体を回避するための緊急措置として、普通納付金の返還の特例制度を創設するため、規約の変更について構成市町村の議決を得るもの。北海道市町村備荒資金組合は、災害に備えるための資金積み立て等を共同事務処理するため、昭和31年に道内すべての市町村が加入して設立した一部事務組合である。



選挙

北海道後期高齢者医療 広域連合議会議員補欠選挙

広域連合議会に選出されている町村議会議員に補欠が生じたことから、本町議会においても補欠選挙を執行し、その結果を次のとおり選挙長に報告しました。

投票総数	14票
有効投票	14票
無効投票	0票
有効投票中	

- 余市町議会議員 渡辺 正治 8票
 - 鶴居村議会議員 松井 宏志 6票
- ※道内市町村議会の有効投票数を集計した結果、当選人は松井 宏志議員に決定
(10月9日付通知)

こんなことを聞きました 一般質問

質問者と質問項目

- 松浦和浩議員……………5頁
 - 1 高齢者福祉施設整備計画
 - ① 周辺整備計画の変更
 - ② 旧旭公営住宅の跡地利用
 - ③ 美英福祉寮
 - ④ 生活支援ハウスの計画中止
 - 2 保育園・季節保育所の保育料
 - ↳ 若い世代、夫婦の負担感
 - 3 高騰している灯油対策
 - ↳ 福祉灯油の助成を
- 杉原重美議員……………6頁
 - 1 移住・定住の促進
 - ↳ 取り組みと今後の対応
 - 2 グリーンツーリズムの推進
 - ↳ 町の取り組み状況
 - 3 教育行政
 - ① 市街地小学校の再編
 - ② 補助教師の活用
 - ③ 2学期制の導入
- 横関望吉氏議員……………7頁
 - 1 緑の苑の栄養ケア加算問題
 - ↳ 実施に3年を要した理由
 - 2 職員の労働環境
 - ↳ 代休・有休の取得状況
 - 3 情報公開
 - ↳ 行事や会議等の情報発信
 - 4 地上波デジタル放送
 - ↳ 町内における対応は
- 古館繁夫議員……………8頁
 - 1 行財政改革
 - ↳ 外部委託推進計画の進捗状況
 - 2 商業振興
 - ↳ にぎわいの駅構想の推進